



新型コロナウイルス感染症患者の健康観察における メールの誤送信について

新型コロナウイルス感染症患者に対する健康観察について、次のとおり誤送信がありました。

1 概要

呉市において新型コロナウイルス感染症患者の健康観察は、一部広島県が委託した業者により実施しています。このため、呉市から対象者のリスト（氏名、発症日、電話番号等）を委託業者にメールで送信しています。

令和4年4月19日に、呉市から委託業者へ氏名と電話番号が一致していないリストを送信したため、委託業者から患者へのショートメールにおいて、本人以外の名前及び個人IDの情報を誤送信しました。

2 影響

誤送信した人数33人

3 経緯

令和4年4月18日（月） 健康観察対象者リストを作成。
4月19日（火） 呉市から委託業者へ健康観察対象者リストをメールで送信。
委託業者から健康観察対象者に誤送信。
健康観察対象者から、自分ではない名前が記入されたメールが届いていると電話連絡あり。

4 原因

患者情報のデータベースから、健康観察対象者のリストを作成する際に、本人の電話番号ではなく他人の電話番号を誤って記載しました。

委託業者へ送信する締め切り時間に間に合わせるため、チェックが不十分でした。

5 対応状況

誤って送信した対象者及び氏名が送付された対象者には、4月19日に電話で謝罪し、今後正しいデータに修正することを伝えています。

委託業者には、4月19日に修正したリストを送信しました。

6 再発防止策

リスト作成時のダブルチェックに加え、委託業者へ送信する前にも必ず複数人でリストをチェックしてから送信します。